

令和２年度 華道部～花の便り～

～新春号～

令和３年１月２９日（金）

１月２６日火曜日に今年最初のお稽古をしました。花材は春の訪れを告げるネコ柳とラッパスイセンの取り合わせにピンクのカーネーションと緑のレザーフアンです。

スイセンは日本ではなじみがある花です。かわいらしくて冬の寒さの中で花をつけて咲くその凛とした佇まいは、「冬の厳しさが終わり、春が訪れます」と私たちを勇気づけてくれます。

スイセンは、その英語名がギリシア神話に遡ります。美少年のナルキッソスが湖面に自らの顔を映し、自分に恋して最後には死んでしまいます。その跡に咲いた花がスイセンということから、花言葉はナルシストからくる「自己愛」「神秘」などだそうです。私たちに馴染みの深いスイセンが、ギリシア神話と結びついていることはとても興味深いことです。

今回も福崎駅の待合室の一角に設置させていただきました。春の訪れの予感、明るさや華やぎをお届けできたと思います。

